

“伝統・未来”名古屋から世界へ

～ARTE 凸盛りNAGOYA～



名古屋国際会議場センチュリーホール
レオナルド・ダ・ヴィンチ
スフォルツァ騎馬復元像

有松鳴海絞
大須賀 彩
Aya Irodori

「名古屋絵付け」
伝統技法「凸盛り」
Arte Deco Japan

提供
名古屋城総合事務所
「名古屋城本丸御殿」
玄関一之間北面

提供
名古屋城総合事務所
「天守閣と梅 2」

日本色彩学会 平成 29 年度 研究会大会 シンポジウム

協賛：公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
一般財団法人名古屋陶磁器会館

公益社団法人インテリア産業協会中部支部
有松絞商工協同組合（有松鳴海絞会館）
Chie 洋裁教室

後援：名古屋市

公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー

主催：美しい日本の色彩環境を創る研究会 / 暮らしの色彩研究会

日時：2017年11月25日 15：30 ～

場所：椋山女学園大学（星が丘キャンパス）

詳細：<http://www.color-science.jp/kentai2017/index.html>

会員種別*	参加費	前納参加費
正会員	3,500 円	3,000 円
学生会員	1,500 円	1,000 円
非会員(一般)	5,500 円	5,000 円
非会員(学生)	2,500 円	2,000 円

※協賛・後援団体様は正会員価格が適用されます。

シンポジウム “伝統・未来” 名古屋から世界へ ~ Arte 凸盛り Nagoya ~

2050年に日本はデータ予測から世界で最も悲惨な国になるという。このたびのシンポジウムは、名古屋が最近「行きたくない街」No.1に挙げられたこともさることながら、風土と伝統を活かし、アートワークを中心に名古屋の魅力に光を当て、未来に向けてプラスのパワーを発信することが目的である。ところで名古屋は本当に魅力のない都市なのであろうか。400年前に遡ると、この地は戦国の3英傑を生み育て、徳川家康が未来の豊かな都市を予見し、「四神相応」をもって名古屋と江戸の今日の繁栄の基礎を造り、明治の文明開化まで世界でも稀な260年間戦争をせず、優れた日本文化を全うした大元である。しかし何故この地は多くの文化財や優れたものが多くあるにもかかわらず、今「行きたくない街」No.1なのか。その理由の一つは、それぞれのよきも

のが個々バラバラに存在し、周囲との調和や関連性がないからである。進行中の名古屋城天守閣木造復元にしても、相変わらず物ありきの箱物的発想で、周りの環境も含め同時に大名古屋圏の整備ビジョンがなければ、今日本中に蔓延している目先の面白さで終わり、本来のあるべき姿ではない。近隣の国に見られる政治家の理想主導で困難を乗り越え実現し、市民や世界中からの観光客が絶えない清溪川の再開発や、シンガポールの見事な美しく幸せが輝いている未来環境づくりのような大きな志が、今わが国全般において何事にも欠如している。家康が構想した城と堀川、その周囲から伊勢湾に至る骨格を大切に、未来に向けてアートから都市環境まで一体の調和を進め、行きたくなる「産業文化首都」名古屋を世界へ発信したい。コーディネーター 林 英光

パネラー紹介

杉山 ひとみ アルテデコジャパン 厚生労働省認定 陶磁器上絵付け1級技能士
 安藤 栄子 アルテデコジャパン 厚生労働省認定 陶磁器上絵付け1級技能士

名古屋絵付けは、瀬戸や美濃で作られた白い陶磁器に様々な技法で上絵付を施したものです。主に海外への輸出で発展しましたが、現在は途絶えつつあります。その中の技法である立体的なデコ盛りは大変珍しく、伝統技法の一つです。このデコ盛り技法を上絵付作品に新たに取り入れて、守り伝えていく継承活動をおこなっています。

13:00~14:00凸盛り絵付け体験(B205) 定員15名 (事前予約・実費有償)
 詳細は色彩学会HP研究会大会特設ページをご覧ください。



杉山ひとみさん(左)と安藤栄子さん

秦 誠 愛知県立芸術大学 名誉教授 愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所 顧問

名古屋城本丸御殿は、400年前の狩野派による障壁画が、ほぼ丸ごと残されている極めてまれな存在です。現在進められている本丸御殿再建に合わせて、障壁画も描かれた当初の状態を想定した「復元模写」を行っています。総金箔地に極彩色の花鳥画や、切箔を幾重にも撒く水墨画など、桃山時代の最先端を体感できる模写作業は大変贅沢な時間です。

24日(金)プレ企画「見学・懇親会」にて、現地(名古屋城本丸御殿)解説を予定。
 詳細は色彩学会HP研究会大会特設ページをご覧ください。



大須賀 彩 有松鳴海絞 括り職人 ブランド Aya Irodori 設立 JCI 商品展開

生地の特性と加工が生み出す、有松鳴海絞の新たな可能性

これまで私は、400年以上の歴史を持つ有松鳴海絞の括り職人として数々の商品を手掛けてきました。有松鳴海絞は、世界的に見ても技法の種類が多いという特徴があります。これまで衰退した時期もありましたが、そのたびに新しい技術を取り入れ変化してきたのが有松鳴海絞なのです。絞り染めでしか表現できない面白さと可能性を知っていただけたらと思います。

15:05~大須賀さんを追ったドキュメンタリー番組「明日への扉」上映。



寺園 風 なやばし夜イチ代表 いなべ市で農業と食堂経営

「観光：特にみるとこなし」海外のガイドブックでの名古屋の紹介文。そんなことない!、でもそうかも、仲間と飲みながら「なごやでなんかしたいよねー」と浮かんだナイトマーケット! みんなのワクワクを納屋橋へ! 名古屋のど真ん中でナイトマーケット! 今年8年目突入!

24日(金)プレ企画「見学会&懇親会」の最後は、なやばし夜イチへ。
 詳細は色彩学会HP研究会大会特設ページをご覧ください。



相山女学園大学(星が丘キャンパス)
 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
 ○地下鉄東山線「星が丘」下車、6番出口より徒歩5分



生活科学部棟

